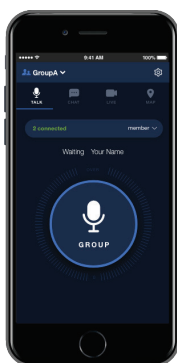


## Buddycomの導入の効果

# 無線とGPS機能が備わったアプリで 運転代行業務がコスパ良く効率化

運転代行



Buddycomを使って感じている効果としては、複数の依頼があった際でも、一回の指示で複数車両に指示がいくので効率が良くなり、間違いがあった際でも事務所の配車指示より先に、別の車両から訂正指示が飛んだりするので、フォローし合えるような体制が整い、手間も省け業務効率のアップに繋がりました。

また、リアルタイムに情報連携ができるだけでなく、マップ機能を使って正確な車両に位置が分かる様になり、大切なお客様のお車やスタッフの安全対策にもつながっていると感じています。

GPSで見られてる意識もあるのか、次の現場へ向かうルートへの道の選択のロスが減ったのと、サボる様な車両もなくなったのは大きな気づきでした。



## 導入前の課題

- 以前のコミュニケーション手段は電話のみで、1対1でしか指示が出せず非効率だった。
- 以前は走行中、車両の正確にはわからず、位置が曖昧で分かりづらかった。
- 出発・到着などの車両との連絡がお客様からの電話対応と重なると、指示を出すまでに時間を要した。

## 導入した理由

車載型のIP無線を調べ多所、車両6台で100万円の見積もりが出てしまい、「アプリで解決出来ないかな」と探していたらBuddycomをはじめ色々出てきました。その中でも日本語でHPがあり、航空会社や鉄道会社での導入事例があるBuddycom、「ここ一択だな」と思い申し込みました。Buddycomでは全国どこにいても会話が届くことも決め手になりました。



# 電話にかわるコミュニケーションと位置情報の確認で利用

Buddycomを導入したことにより、1対1ではなく、1対複数人の会話ができるようになりました。

これにより、電話ではできなかった車両・事務所間、車両間のリアルタイムな情報共有が可能になり、業務効率が格段に向上しました。

例えば「お客様がコンビニ寄って少し時間長くなりそう」、「国道何号線の〇〇で事故しているから、今通らない方がいい」といった情報交換も全ての車両が聞けます。

車両を運転する業務があるため、有線だと邪魔になると思いBluetoothのAINA PTT Voice Responder - Bluetooth スピーカーマイクを利用しています。

## Buddycom導入検討中の方へのメッセージ

運転代行業での活用法しかわかりませんが、業種問わず現場で人と人がコミュニケーションをとる時に、非常に有効だと思うのでごおすすめです。従来の車載無線の様に事務所から少し離れたり山間部で無線が届かなくなる様な事ありません。また携帯端末で全て管理できるので現場に出ながらでも使えるので、特にこの業界は人手不足が深刻で経営者自ら現場に出る事も多いと思うので、ぜひ使ってみて欲しいと思います。

## Buddycomを導入した決め手

- 特に説明書などを読み込まなくても、携帯電話が「無線端末」として利用できた
- 配車効率が飛躍的に変わった
- 有名企業の事例が多かった
- 位置情報の確認(GPS)ができた



株式会社サイエンスアーツ

Service: [www.buddycom.net](http://www.buddycom.net)

お問い合わせ: [info@science-arts.com](mailto:info@science-arts.com)